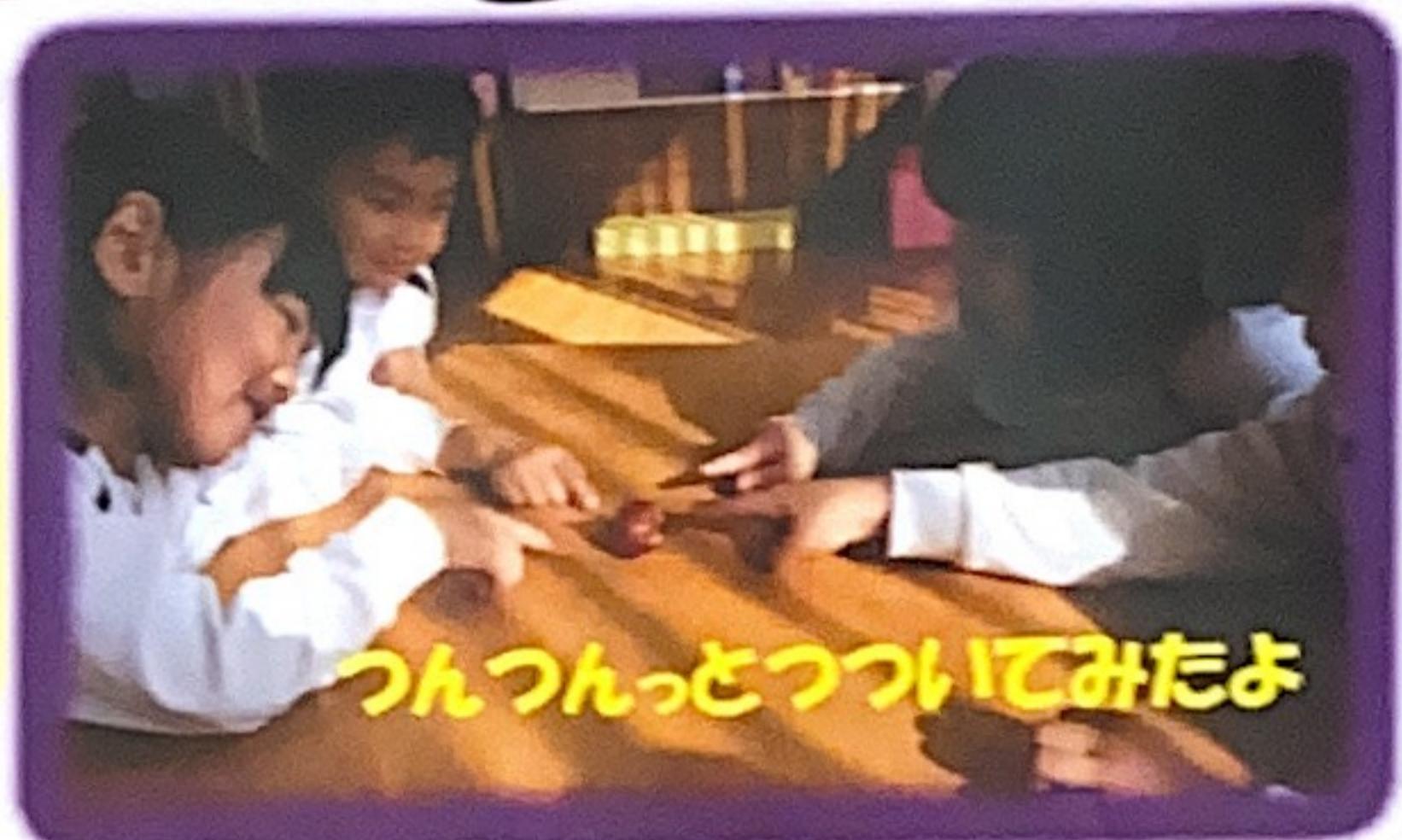
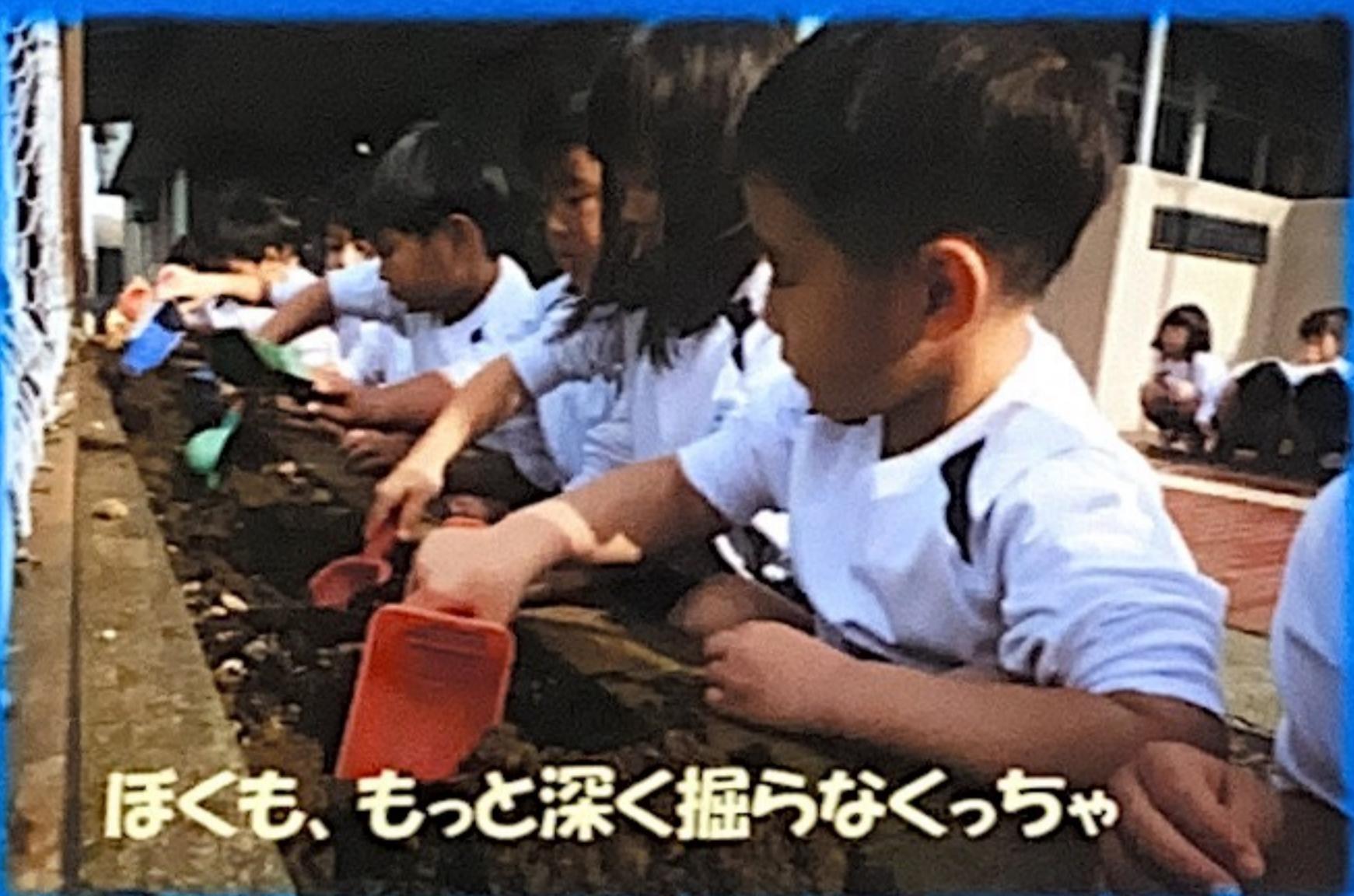
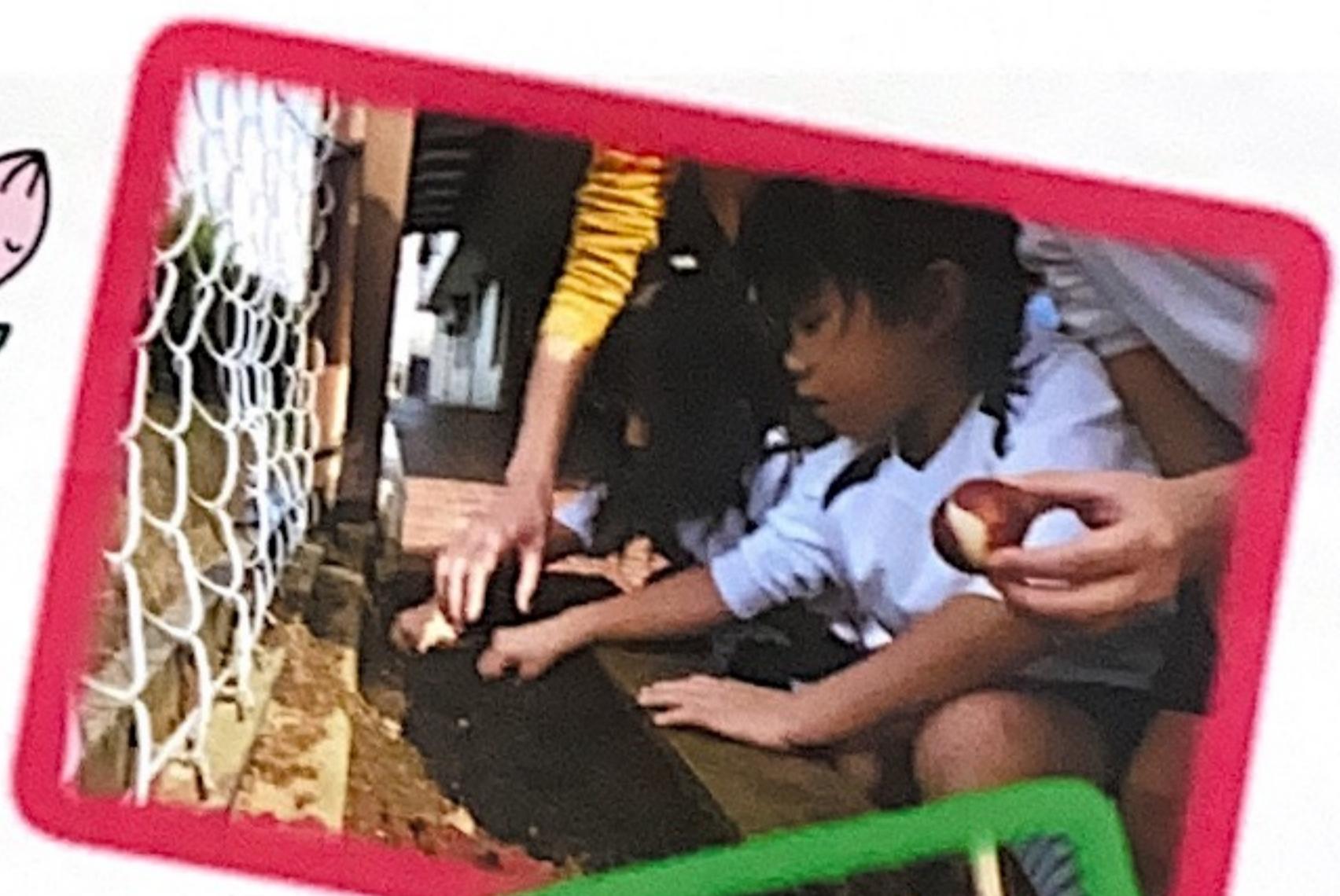
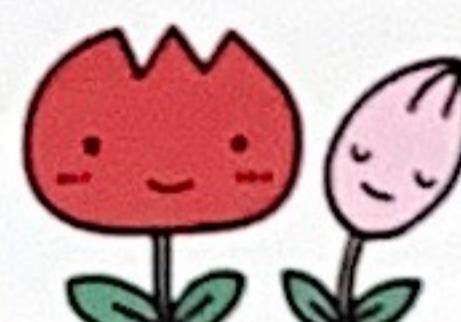


チューリップの球根をうえました

天気の良い日に子ども達と一緒にチューリップの球根を植えました。まずは球根の観察。「たまねぎに似てるね。」「つるつるだ！」と球根に目線を合わせ、時にはつづいてみながら観察をしました。



そら豆くんのベッドのように、ふかふかの土にすると芽が出やすい事を伝えると、使い慣れているスコップで一生懸命堀り続けました。



一人ひとりが好きな球根の色を決め、優しく扱いながら土の中に埋めていました。「大きくなつてね。」「綺麗な色の花を咲かせてね。」と言ひながら土をかぶせている姿からは優しさが溢っていました。球根は冬の間、暖かい土の中で眠っています。春の訪れと共に芽が出始め色とりどりのチューリップが子ども達を出迎えてくれることでしょう。

